

かぎろひを観る会

ひむがしの

野にかぎろひの

たつみえて

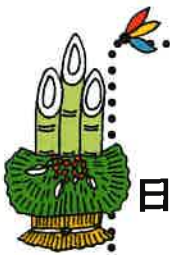
かえり見すれば

月かたぶきぬ

柿本人麻呂(万葉歌)

日時 平成 30 年 1 2 月 2 3 日(旧暦 11 月 17 日)午前 6 時頃から
(日の出 6 時 4 5 分 月の没 6 時 5 0 分)

かぎろひの情景を詠ったのは旧暦の 11 月 17 日。万葉のロマンスを感じられる、日の出(陽炎)と西の月(満月)の関係が再現する日に、かぎろひを観る会を開催しています。



初日を観る会

日時 平成 31 年 1 月 元旦、2 日、3 日 午前 6 時頃

場所 米沢の森御十八夜にて



米沢の森で御来光を観て招福を祈願いたしませんか?

日の出と共に西の富士山が山頂から姿を現します。山頂は地球の陰に浮かびビーナスの帯に包まれる現象は幻想的な雰囲気漂います

主催:市原米沢の森を考える会 協力:内田未来楽校(報徳の会)、南いちほら応援団

お問い合わせ 0436-92-1196

携帯 080 5526 8133 鶴岡